

**GPT監査テーマ： 夏休みの防災に関する自由研究と生成AI**

**【プロンプト（生成AIへの入力内容： Written by Tomonori Tomura）】**

「優秀な信頼性あるプロの学習塾の講師として、以下の制約条件を基にして、小学生が提出する夏休みの自由研究の宿題として執筆するレポート文面を出力して下さい。

制約条件1： 本文の文字数は800文字以上で1200文字以内

制約条件2： 小学校5年生が書くレベルの内容と文体

制約条件3： 防災に関する身近な話題をとりあげる」

**【アウトプット（生成AIからの出力内容 Written by ChatGPT-3.5）】**

【タイトル】 地震から身を守ろう！～身近な防災について～

【はじめに】

こんにちは、みなさん！私たちの大切な夏休みが始まりましたね。夏休みは遊んだり、思いっきり楽しむ時間ですが、ひとだけ忘れてはいけないことがあります。それは、地震や災害から身を守ることです。今回の自由研究では、身近な防災についてお話しします。

【地震の恐ろしさ】

地震は私たちにとって身近な危険です。地震が起こると、家や学校が揺れ、家具や物が倒れたり、壊れたりします。怪我をしたり、命の危険にさらされることもあります。だからこそ、地震に対してしっかりと備えることが大切なのです。

【身近な防災のポイント】

家族との話し合い

まずは、家族と一緒に地震について話し合いましょう。地震が起きた時にどう行動するか、家の中で安全な場所はどこかなど、予め決めておくことが重要です。

靴をそろえる

地震の際にはガラスが割れたり、物が落ちたりすることがあります。そのため、家の中にはいつでも靴をそろえておくことが必要です。素足やスリッパではケガをする可能性があるため、注意しましょう。

非常食の備蓄

地震が発生し、しばらくの間外に出られなくなることもあります。そのため、非常食を備蓄しておくことが大切です。水や食料、懐中電灯やラジオなどの備えを整えておくことと安心です。

避難場所の確認

地震が起きた際には、安全な場所へ避難する必要があります。学校や公園、高台など、避難場所を予め確認しておきましょう。また、避難する際には家族と一緒に行動することが重要です。

【まとめ】

地震は怖いものですが、予め備えておくことで安心して過ごすことができます。家族との話し合いや靴の準備、非常食の備蓄、避難場所の確認など、身近な防災対策をしっかりと行いましょう。皆さんの安全と健康を願っています。素敵な夏休みをお過ごしください！

【参考文献】

「地震と防災」 小学館

「地震と備える」 防災庁

**【所長のGPT監査ノート（Written by Tomonori Tomura）】**

「自由研究は、あくまでも、生徒本人の発見や気づきを大切にしてもらい、生成AIにパッと作成させるより、地道に調べたり体感しながらまとめて欲しいところだ。ただ、宿題代行に外注して、さも、自分がやったように見せて宿題を提出するより、生成AIを自ら使いこなして宿題を提出する方がましかもしれない。なお、GPT監査においては、上記のアウトプットは本文が制約条件の800文字以上になっていない点や、参考文献の防災庁は、映画『シン・ウルトラマン』に登場する架空の日本の機関であるし、「地震と防災」というタイトルの小学館出版の書籍やネット上の記事が見当たらず、虚偽の記載をもっともらしく出力する生成AIの悪いクセには留意が必要である。細かく言えば、非常食の備蓄の項目で非常食ではない懐中電灯・ラジオの記載がある点は、少々気がかりではある。総じて、虚偽の箇所以外は、ある程度は提出に耐え得る出力結果ではないかと思料される。」

